

## 2013/3/1 申入書添付資料 7

北杜市の人口推移と戸数の推移（平成 25 年 2 月と平成 21 年 2 月での考察）  
及び 移住者によって地域にどのくらいの経済効果をもたらしているか。

	北杜市		高根町		大泉町		長坂町		小淵沢町		須玉町		白州町		武川町		明野町	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
25 年 2 月	49102	20651	9786	3968	5105	2278	9413	4142	6139	2584	6449	2690	4073	1732	3272	1295	4865	1962
21 年 2 月	49425	19781	9701	3748	4914	2079	9355	3920	6163	2484	6793	2708	4176	1682	3378	1263	4945	1897
差	▲323	870	85	220	191	199	58	222	▲24	100	▲344	▲18	▲103	50	▲106	32	▲80	65

考察 1 北杜市の世帯は 4 年間で 870 世帯増えている。

この多数が移住者の建設によるものと思われる。

おおまかな、金額換算で行けば。家の購入資金一軒平均 1500 万円としても約 130 億円（32 億 / 年）で、住宅建設に関わる業種を筆頭に生活、観光関連に相当な経済効果をもたらしている。

その別荘、移住する理由として「美しい景観」がある土地だからである。

北杜市に対して、移住者及び、別荘建設による経済効果が実際にどれだけのものか、提示を求めたい。

考察 2 高速道路建設の地域の空洞化現象

中央道が建設され、国道 20 号沿いの武川、白州町は過疎化が進んでいる。

南麓に高速が通れば、このような空洞化、経済の縮小が予想される。

おもに県道 28 号線、五町田ー若林ー大泉石堂沿線と県道 32 号線、五町田ー箕輪線の交通量の減少が予想され、商店経営にも大きな影響をもたらすおそれがある。

作成 中部横断自動車道八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会